

日帰りスケッチ会

仲支部 柴田 伊久代



それぞれポイントを見つけて感じた色をつけて

6月13日(水)水戸市七ツ洞公園にて、日帰りスケッチ会を行いました。二日続きの雨、風、雷というお天気で、空模様によきもきしましたが、当日は朝から薄日が射し、涼しくて、この季節としては、さわやかなスケッチ日よりになりました。

七ツ洞公園は、水、緑、ギリシャ式建造物のある公園で、映画“テルマエ・ロマエ”の撮影にも使われたということです。雰囲気異なる場所選びをすることができました。

参加者は8名と少なかったのですが、昼食をはさんで、午前、午後と落ちついて、また集中して描くことができました。メンバーの中には、“もう完成作品！”というところまで、描かれた人もいました。

時間を忘れ真剣な中での裸婦デッサン会

西支部 中村 均

今年の夏は大型台風・豪雨・猛暑が日本列島をこれでもか、これでもかと痛めつけています。連日の猛暑の中、無事7月29日・30日両日において裸婦デッサン会を実施することが出来ました。参加者は1日目23名、2日目は22名でした。

今年はエアコンシステムのある中丸コミュニティセンターで実施しましたので、大きな扇風機を使うことなくスケッチに集中できました。

1日目は3ポーズのクロッキーと固定ポーズを、2日目は終日固定ポーズに悪戦苦闘。

白い肌の若いモデルさんに集中して、真剣に時間を忘れての2日間でした。



どれどれ、うまくいってる?

最後になりましたが、会場の準備、後片付け等に皆様のご協力をいただきありがとうございました。



西支部

豊島 和久さんにTeaタイム

絵はいつ頃、どういうきっかけで描かれましたか?
以前より絵を描くことは好きでしたが、仕事から現役時代はどちらかというと、時間があればゴルフに行くことのほうを優先していました。そんな折、東海村在住の娘にステーションギャラリー絵画教室の入会を勧められました。当時は日立市在住でもあり、色々迷っていたところ、入会手続きと会費の支払いを済ませたとの娘からの連絡。背中を押された形で始めました。

東京オリンピックが近くなりましたが、前の東京オリンピックの頃は何を、どう生活をしていましたか?
夢も希望も若さもあつた時代、商家に生まれた私は早朝から深夜まで家業に邁進していたように思います。

絵のほかに行っていること、興味を持っていることは?
今は遠距離通学する孫達の送迎が私の日課となっています。無事役目はたした後の晩酌がささやかな楽しみになっています。
最近はゴルフや旅行に行く回数も少なくなりましたが、旅先などでの美術館見学は楽しみでした。北海道の後藤純男美術館、島根の足立美術館などは是非また訪れたいと強く印象づけられました。

今後どのような絵を描きたいですか?
年齢のせいか、なかなか新しいことに挑戦することが難

しくなっていますが、背中を押してくれた娘達、協力してくれる妻、可愛い孫達、そして指導して下さる先生方を始め会員の皆様への感謝の気持ちを表していけるような絵を描いていけたらと思います。

近々展覧会がありましたら、教えてください。
絵画同好会展、県展、わくわく美術展に出品予定です。



北海道 国立公園「大雪山」 銀河の滝

有意義だった合評会

東支部 本多 清子

8月5日(日)気温36度の炎暑日、午前10時から12時まで中央公民館で行われました。5名の方の作品8点を合評しました。別室で絵画同好会のデッサン会があり、休憩時間を利用して合評会に顔を出された会員もいて約20名の参加となりました。

作者の想いと、作者の気がつかなかった視点、色調、構図、強調したいところ等、こうした方がもっと作品が良くなるのではないかと意見を述べ合いました。聞くばかりの私でしたが、なるほど、レベルアップに繋がると納得のいくものばかりでした。

制作に励む熱心さ、聞く耳を持つ柔軟さ。私には足りないものばかりですが、次回は是非とも作品を持参

すると心に決めました。
気持ちも気温もアツい充実した時間でした。



作品を見ながらそれぞれ「自分なら、こう描くかなあ」と

希望者多数、夏休み子ども作品教室



《協力指導者》 棚井、佐藤富、堀川、加藤木、柴田、山本、松尾下路、中田、本多、木村、高野、奥野、田所、塙

子ども達は、夏休みに入って一週間。夢も希望も期待もある7月28日、文化協会主催の夏休み子ども作品教室が文化センター会議室で開かれました。

参加児童は午前の部、午後の部それぞれ40人ずつの計80人。開催3週間前の受付の窓口は午前9時までに定員に達したとか。例年大好評です。

この行事の指導者として協力したのが美術連盟会員の15人。朝、8時半に集合し、準備をし、笑顔で子ども達を迎え、真剣な表情で指導しました。

学校も学年もそれぞれ違う40人もの集団が、時にはシーンと静まり返って作業するという「集中の時間が」、何ともすばらしかったです。（事務局記）

彫刻家アトリエ見学会

彫刻支部 北沢 努

8月24日(金)、彫刻支部の企画で、彫刻家中村義孝さんのアトリエと筑波大学芸術系彫刻工房棟および絵画研究室の見学に行ってきました。参加者は美術連盟会員17名。

中村さんのアトリエは牛久市にある鉄骨木造の一戸建て。制作中の作品、作家の手に馴染んだ道具、工具の数々、過去のブロンズ作品の数々、……。

作家の舞台裏である制作現場を目の当たりにし、原型制作から鋳造制作、鋳造、金属加工仕上げまで手がける彫刻職人の息づかいを体感することができました。また、同じ技法で制作している彫刻支部会員も大変刺激を受けてました。

午後は牛久シャトーにて豪華な昼食をとり、筑波大学の彫刻工房と絵画研究室を見学。充実した設備の中で若い学生さんたちの制作に対する情熱を体感でき、見学者一同これからの作品制作に向け、大変実りのある収穫となりました。



大きなダビデ像のあるデッサン室で

公募展だより 会員賞受賞 高野千夏子

第90回 新構造展

6月23日～6月30日
都美術館



「ヘルプ」 F100 油彩



「ハーブドーム」 F30号油彩

気象観測史上初めての6月梅雨明け。そして連日「災害級」と言われる酷暑の今年の夏の7月3日、長い間病氣と闘っていました嶋内さんが亡くなりました。

長い闘病で本人はさぞつらい日々でしてでしょうが、我々の前では表面はいたって元気でしたのでこのたびの訃報は大変な驚きであり悲しみでした。

私と嶋内さんとの出会いは、絵画教室の先輩(嶋内さんは1期生)、後輩(私は3期生)の関係で現在の連盟に入ってからのお付き合いが始まりました。

嶋内さんは存在感があり、その頃から将来の連盟を背負って立つ方と目されていたことを思い出します。更にアートフラッグに誘われ入会しましたのがきっかけで、やがて個人的にもお付き合いするようになり、特にお酒飲みと、ゴルフが好きでしたので、

嶋内久明さんとの思い出

理事長 棚井 哲雄

連盟を離れてよくゴルフをしましたことが嶋内さんとの1番の思い出になります。

会社の方、常会の方、嶋内さんの奥様の弟さんや、私の息子たちともゴルフを楽しみ、やがてリタイヤした後は毎日がサンディということもあり、朝、天気が良いと電話があり「今から行きませんか……。」ということもありました。

連盟でもゴルフ好きの人に声をかけ、勝手に「連盟ゴルフ同好会」と称してゴルフをしていたこともありましたが、それはこのたびの訃報により解散いたしました。

飲んで、座が盛り上がると、カラオケで洪い声で歌う「ブルーライト横浜」は味がありました。そんな声も、そんな姿も、そして嶋内さんの新しい絵も……もう見ることも、聞くこともできなくなってしまいました。時間が経つにつれ次第に実感として感じてきます。

まだ暑い夏ですが散歩をしてふと吹き上げる風に秋を感じるがあります。青い空を見上げ嶋内さんのご冥福を祈りました。

Information

アートロード箱根研修会	9月16日	箱根ポーラ美術館	【会員・非会員】
21世紀新美会メンバーズ展	9月26日～10月1日	県民文化センター	【仲田・木村佳他】
第4回日立市展	9月8日～9月16日	日立市シビックセンター/マーブルホール	
第64回一陽展	10月3日～10月15日	国立新美術館	【北沢・村山・海老根他】
東海絵画同好会	10月7日～10月13日	東海ステーションギャラリーA	【会員】
つくば美術展	10月16日～10月28日	茨城県つくば美術館	【北沢】
美術連盟秋の一泊スケッチ会	10月21・22日	栃木県八丁の湯(南支部担当)	【会員】
東海村文化祭	11月2日～11月4日	東海村総合体育館	
茨城県芸術祭	12月1日～11月16日	県民文化センター	